

**令和6年度 第2回
岩手県道路メンテナンス会議**

令和7年2月3日

(1)令和6年度の活動報告

【資料2】

**(2)2巡目点検施設の修繕等措置
の実施状況(2024.3末時点)**

【資料3】

1. 令和6年度の活動報告

岩手県道路メンテナンス会議の活動状況

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2024 (R6)	4 5 6	7/9 事務局会議		
	7 8 9	9/2 第1回道路メンテナンス会議	7/22～26 橋梁初級研修(Ⅰ期)※ 8/26～30 橋梁初級研修(Ⅱ期)※ 9/17～20 トンネル初級研修※	7/1～7/12 5か年加速化対策事例【令和6年6月更新版】パネル展を県庁舎1階県民室で開催
	10 11 12		10/29～11/1 橋梁中級研修※ 11/1 点検支援技術及び講習会及び点検支援技術の紹介(参加者:17名) 11/14 溝橋点検支援技術講習会及び新技術の紹介(参加者:8名) 9/19～12/2_高校生との協働による橋梁点検(現地点検)(参加校5校、生徒28名)	12/2～12/13 5か年加速化対策事例【令和6年11月更新版】パネル展を県庁舎1階県民室で開催
	1 2 3	2/3 第2回道路メンテナンス会議 2/3 道路鉄道連絡会議 跨道橋連絡会議	※青文字は整備局主催研修	【予定】2月 道路メンテナンス概要公表 【予定】2月 道路インフラ老朽化対策ポスター展示(事務所ロビー、県内道の駅36箇所)

1. 令和6年度の活動報告

「点検支援講習」

国道4号「南大橋」において座学と点検支援技術の紹介

- 参加者:自治体職員及び直轄職員 17名(事務局含み)
- 主催:岩手県道路メンテナンス会議
- 開催日:令和6年11月1日(金)
- 内容: 1)座学について
点検のポイント
2)点検支援技術について
点検支援技術の紹介:
 - ・無人航空機(マルチコプター)を使用した損傷自動検出計測
 - ・点群データの実測(BLK360を用いた3Dレーザー測量)



▲座学



▲路面点検状況



▲点検支援技術
3Dレーザー測量



▲点検支援技術
無人航空機(マルチコプター)+
損傷自動検出計測

1. 令和6年度の活動報告

■「溝橋点検講習会」

国道4号のボックスカルバートにおいて座学と新技術の紹介

- 参加者:自治体職員及び直轄職員 8名(事務局含み)
- 主催:岩手県道路メンテナンス会議
- 開催日:令和6年11月14日(木)
- 内容: 1)座学について
点検のポイント
2)点検支援技術について
新技術の紹介(社会インフラ画像診断サービス「ひびみつけ」)
※実演と画像解析を実施



▲座学



▲講習状況



画像解析

1. 令和6年度の活動報告

「高校生との協働による橋梁点検」

現地点検

- 県等の指導を受け、岩手県道路橋定期点検要領に基づいて**高校生が現地で橋梁点検**を実施。
- 令和3年度からは、**高校生のインフラメンテナンスに関する興味・関心を高める**ため、打音検査システムなどの**新技術を活用した橋梁点検**も実施。
- 久慈工業高校(生徒4名)、盛岡工業高校(生徒6名)、花巻農業高校(生徒8名)、黒沢尻工業高校(生徒5名)、一関工業高校(生徒5名)

現地点検の実施状況



▲下黒沢川橋 (R1 盛岡工業高校)



▲蒲野橋 (R2 久慈工業高校)



▲中島橋 (R3 黒沢尻工業高校)



▲蒲野橋 (R4 盛岡工業高校)



▲東大橋 (R5 一関工業高校)



▲新町橋 (R6 久慈工業高校)

新技術を活用した橋梁点検の実施状況

【打音検査システムを活用した点検状況】



▲中里橋 (堤内地側) (R6 一関工業高校)

【スマートフォンを活用した点検状況】



▲松谷橋 (R6 花巻農業高校)



▲九十九沢橋 (R6 盛岡工業高校)

3. 令和6年度の活動計画

広報活動

道路インフラ老朽化対策ポスターの掲示

- 掲示時期：令和5年2月～
- 掲示場所：県内道の駅 全36箇所
事務所ロビー



道の駅「雫石あねっこ」での
掲示状況写真

5か年加速化対策事例の掲示

- 掲示時期：令和6年7月1日～12日
令和6年12月2日～13日
- 掲示場所：県庁舎1階県民室



道路インフラの老朽化対策
の取組についても紹介

ホームページでも紹介



3. 橋梁の修繕等措置実施状況_2巡目点検施設_2023年度末(速報値)

①橋梁

○岩手県では2巡目点検(2019～2023年度)で早期に措置を講ずるべき状態(区分Ⅲ)又は緊急に措置を講ずるべき状態(区分Ⅳ)と判定された橋梁のうち、修繕等の措置に着手した割合は、2023年度末時点で国土交通省74%、高速道路会社61%、地方公共団体51%です。

○岩手県内で措置が完了した割合は国土交通省40%、高速道路会社20%、地方公共団体19%です。

○岩手県内で措置に着手できていない橋梁は、国土交通省26%、高速道路会社39%、地方公共団体49%です。

岩手県

管理者	措置が必要な 施設数A	措置に 着手済の 施設数B	着手率 (B/A)	着手済みのうち	
				措置完了済の 施設数C	完了率 (C/A)
国土交通省	50	37	74%	20	40%
高速道路会社	152	92	61%	30	20%
地方公共団体	1,078	545	51%	207	19%
県	317	272	86%	96	30%
市町村	761	273	36%	111	15%
合計	1,280	674	53%	257	20%

参考:東北

国土交通省	461	301	65%	113	25%
高速道路会社	340	228	67%	70	21%
地方公共団体	7,444	3,331	45%	1,284	17%
県	2,828	1,733	61%	600	21%
市町村	4,616	1,598	35%	684	15%
合計	8,245	3,860	47%	1,467	18%

②トンネル

○岩手県では2巡目点検(2019～2023年度)で早期に措置を講ずるべき状態(区分Ⅲ)又は緊急に措置を講ずるべき状態(区分Ⅳ)と判定されたトンネルのうち、修繕等の措置に着手した割合は、2023年度末時点で国土交通省68%、高速道路会社29%、地方公共団体80%です。

○岩手県内で措置が完了した割合は国土交通省47%、高速道路会社12%、地方公共団体37%です。

○岩手県内で措置に着手できていないトンネルは、国土交通省32%、高速道路会社71%、地方公共団体20%です。

岩手県

管理者	措置が必要な施設数A	措置に着手済の施設数B		着手済みのうち措置完了済の施設数C	
		着手率(B/A)	着手率(B/A)	完了率(C/A)	完了率(C/A)
国土交通省	19	13	68%	9	47%
高速道路会社	17	5	29%	2	12%
地方公共団体	82	66	80%	30	37%
県	66	56	85%	26	39%
市町村	16	10	63%	4	25%
合計	118	84	71%	41	35%

参考:東北

国土交通省	76	53	70%	23	30%
高速道路会社	46	16	35%	9	20%
地方公共団体	317	222	70%	119	38%
県	268	205	76%	112	42%
市町村	49	17	35%	7	14%
合計	439	291	66%	151	34%

③道路附属物等

○岩手県では1巡目点検(2019~2023年度)で早期に措置を講ずるべき状態(区分Ⅲ)又は緊急に措置を講ずるべき状態(区分Ⅳ)と判定された道路附属物等のうち、修繕等の措置に着手した割合は、2023年度末時点で国土交通省54%、高速道路会社60%、地方公共団体86%です。

○岩手県内で措置が完了した割合は国土交通省15%、高速道路会社50%、地方公共団体46%です。

○岩手県内で措置に着手できていない道路附属物等は、国土交通省46%、高速道路会社40%、地方公共団体14%です。

岩手県

管理者	措置が必要な施設数A	措置に着手済の施設数B		着手済みのうち措置完了済の施設数C	
		着手率(B/A)	着手率(C/A)		
国土交通省	26	14	54%	4	15%
高速道路会社	10	6	60%	5	50%
地方公共団体	57	49	86%	26	46%
県	49	47	96%	26	53%
市町村	8	2	25%	0	0%
合計	93	69	74%	35	38%

参考:東北

国土交通省	191	113	59%	46	24%
高速道路会社	28	13	46%	11	39%
地方公共団体	401	259	65%	93	23%
県	362	243	67%	90	25%
市町村	39	16	41%	3	8%
合計	620	385	62%	150	24%